



志位委員長が 衆院で代表質問

尖閣諸島

領有の正当性 堂々と主張を

「道理ある質問は、説得力があり、よく理解できた」「共産党がいちばんきちんと主張している」「共産党はすきじゃないが、テレビのまえで拍手した」——尖閣諸島の日本領有に、歴史的にも国際法上も正当な根拠があることを明らかにし、中国政府や国際社会に堂々と主張すべきと述べた志位委員長の問題に、電話やメールなどで大きな反響がよせられました。



見解の全文は、
日本共産党ホームページで
ご覧いただけます。



日本共産党は、10月4日に「尖閣諸島問題 日本の領有は歴史的にも国際法上も正当——日本政府は堂々とその大義を主張すべき——」と題した見解を発表、政府に申し入れました。写真は、仙石官房長官(左から3人目)に見解を手わたす志位委員長(同2人目)と、穀田国対委員長(左端)、笠井衆院議員(右端)=首相官邸

雇用 社会保障

くらし最優先で 経済発展を



大企業の経営が「V字」回復する一方で、国民生活は苦境に立たされたままです。志位委員長は、深刻な経済危機を打開するため、人間らしい雇用の確保、国保料の引き下げなど社会保障の拡充で家計を応援し、内需の底上げをはかるべきだと菅首相にせまりました。

「後期高齢者医療制度の廃止を」「消費税増税反対」「賃金引き上げで景気回復を」——国民の切実な要求を訴える国会要請行動の参加者=10月6日、衆院第2議員会館前

日本共産党の志位和夫委員長は10月7日、衆院本会議で代表質問にたち、尖閣諸島問題、深刻な経済危機の問題などについて、菅首相の姿勢をただし、解決の方向を提案しました。

いま、おすすめしています

しんぶん赤旗

月刊●月2,900円 / 日曜版●月800円

日本共産党

ホームページアドレス <http://www.jcp.or.jp> メールアドレス info@jcp.or.jp

赤旗写真ニュース

2010年10月第4週 ● 第1298号

毎月(第2週・第4週)発行 1部25円
発行所 / 日本共産党中央委員会
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7 電話 / 03(3403)6111